

## 算数科年間指導計画(シラバス)

広島市立草津小学校

## 第1学年

## 学習目標

- (1) 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 具体物を用いた活動などを通して、量とその測定についての理解の基礎となる経験を重ね、量の大きさについての感覚を豊かにする。
- (3) 具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ね、図形についての感覚を豊かにする。

## 授業の工夫

児童が算数の学習は、「楽しいもの」という実感をもつことができるような授業を心がけていきたいと思えます。そのために、具体的な操作の活動や身近な問題を多く取り入れて、授業を進めていきます。また、繰り返し練習することにより、基礎的な計算技能を身につけさせていきたいと思えます。

## 年間授業計画

月	単元名	評価の観点
4	もりに いこう	<b>【算数への関心・意欲・態度】</b> 数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもとうとする。 <b>【数学的な考え方】</b> 算数的活動を通して、数理的な処理に親しむ。 <b>【数量や図形についての表現・処理】</b> 整数の計算が確実にでき、それを用いるとともに、ものの大きさを比較したり、身近な立体を観察したり構成したりする。 <b>【数量や図形についての知識・理解】</b> 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の計算の意味を理解し、量や図形についての理解の基礎となる経験をかさねている。
5	1 10までの かず	
	2 いくつと いくつ	
6	3 なんばんめ	
7	4 たしざん(1) おさらい	
	5 ひきざん(1)	
9	6 かたち	
	7 10より おおきい かず	評価の方法
10	7 10より おおきい かず かずをさがそう	単元ごとのテストや学習プリントを中心に、ノートや学習態度・発表などの学習の様子から総合的に評価します。
11	8 たしざん(2)	
12	9 ひきざん(2)	
	10 たすのかな ひくのかな おさらい	
1	11 ながさくらべ	
2	12 おおきなかず	
3	13 1ねんのまとめ	
年間授業時数 114時間		